

クマ出没時の注意事項

令和3年7月26日、西伊豆町内においてオスのツキノワグマが発見されました。

ツキノワグマは1日に10km以上移動することもあります。基本的に臆病で、餌付けなどをしなければ人や人里に近づくことはありません。住民の皆様におかれましては、次の事項に注意していただくとともに、山に入る際の単独行動は避けてください。

○クマと会わないために

- ・クマの目撃情報や痕跡があるところには行かない。
- ・山に入る時は、鈴やラジオ・笛等で自分の存在を知らせる。
- ・クマが活発に行動する朝夕は特に注意し、行動する。
- ・川の近くでは注意する。
- ・山で弁当や菓子などを食べた際、食べ残しや容器を捨てない。

○クマに出会った時の対応

- ・興奮させないよう慌てない、騒がない。
- ・50m以上離れていたなら、落ち着いて音を立てず、反対側に逃げる。
- ・距離が短かったら、刺激しないよう落ち着いて、背中を見せずに後ずさりする。
※後ろを向いて走って逃げると追いかけてくる習性があります。

○クマを人里へ近づけないために

- ・食物や生ゴミ等はクマを誘引するため、臭いがもれないようしっかりと密閉する。
- ・果実(柿等)については出来る限り収穫し、不用な農作物等は農地に放置せず、適切に処分する。